

事業所名

一般社団宮城県手をつなぐ育成会
にじのわ歌津

支援プログラム

作成日

R7 年

2 月

14 日

法人（事業所）理念	障がいのある人々が、家庭・学校・施設・職場など地域社会のあらゆる場で、地域の人々の温かい理解と支援によって、ともに明るい生活ができ、社会参加・自立することを願っています。		
支援方針	子どもひとりひとりの成長に合わせた個別と集団の活動を通して、「得意なこと」「できること」をいっそう伸ばします		
営業時間	9：00～18：00（延長サービス利用の際この限りではありません）	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	自分でできることを増やすことで、日常生活動作（ADL）の向上を図ります 生活リズムを整えるため、家庭・学校での様子を共有し、必要に応じて保健師や相談事業所に繋がります	
	運動・感覚	感覚統合を促す遊びの中で、手や足が様々なものに直接触れる機会をつくり、基礎感覚を鍛えます 全身運動などを通して、体の使い方（強弱の付け方や加減・動かし方）を支援します	
	認知・行動	見る・聞く・触れる・味わう・嗅ぐなど五感を通じて様々なことを経験・理解していくことで認知力を高めていきます	
	言語 コミュニケーション	日々の関わりやソーシャルスキルトレーニングを通して言語を引き出します 自分の気持ちを伝える／相手の話を聞くことを意識づけられるようにしていきます 発語以外で伝える方法（サイン・ジェスチャー・指差しなど）で個々に合った方法を一緒に探します	
	人間関係 社会性	遊びの中でルールを守ること・協力しあうことの重要性を理解し、社会性や協調性を養っていきます ソーシャルスキルトレーニングを通して関わり方を学びます	
家族支援	延長支援 親子・家族参加型の行事を年4回実施	移行支援	学校や相談事業所と情報共有をおこない繋げる
地域支援・地域連携	福祉・健康まつりへの参加 町内・町外交流（イベントに参加・少林寺拳法体験）	職員の質の向上	外部研修への参加、内部研修の実施 放課後等デイサービス連絡協議会での情報共有
主な行事等	家族参加型の行事（親子遠足、夏まつり、芋煮会、節分会）、同法人内の施設間交流（芋煮会）、運動会、クリスマス会、買い物・外食体験、遠足、防災訓練 など		